

平成30年7月豪雨に伴い、東広島市黒瀬町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、堰堤工事（本堤部）が完了しました。（令和2年2月12日）引き続き、地域の安全度を高めるため、堰堤周辺部の工事を実施します。

位置図

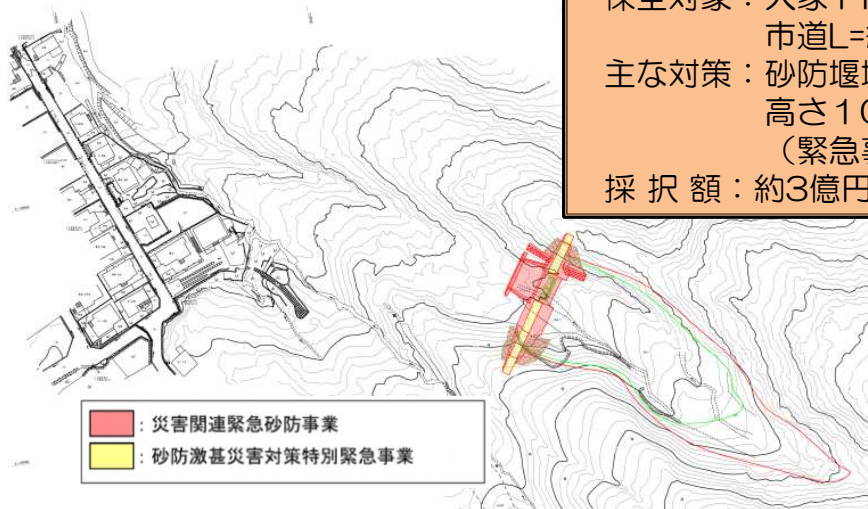


小谷川

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日
 全壊：1戸
 半壊：1戸 外

平面図



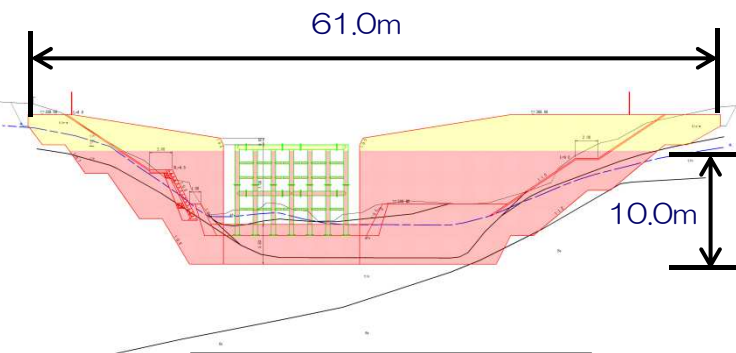
■：災害関連緊急砂防事業
 ■：砂防激甚災害対策特別緊急事業

堰堤一般図

【事業概要】

保全対象：人家111戸
 市道L=約4,050m
 主な対策：砂防堰堤 1基
 高さ10.5m, 幅61m
 （緊急事業分：高さ10m）
 採択額：約3億円（緊急事業）

被災状況



設計：株式会社セトウチ
 施工：株式会社 明成
 発注：西部建設事務所東広島支所

工事完了（令和2年2月12日）



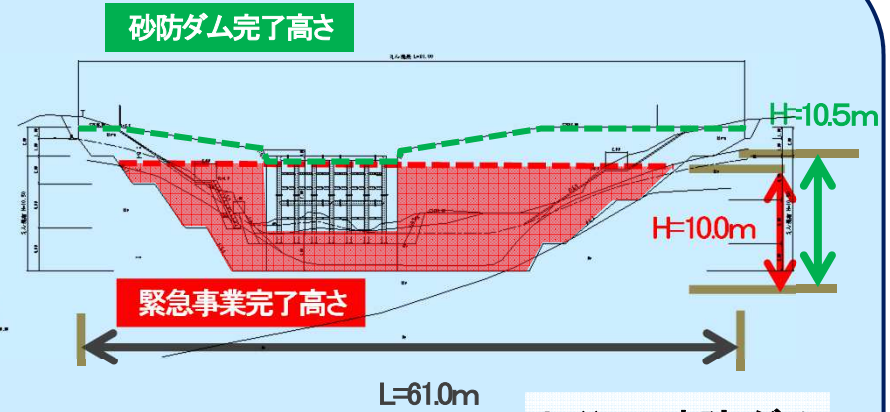
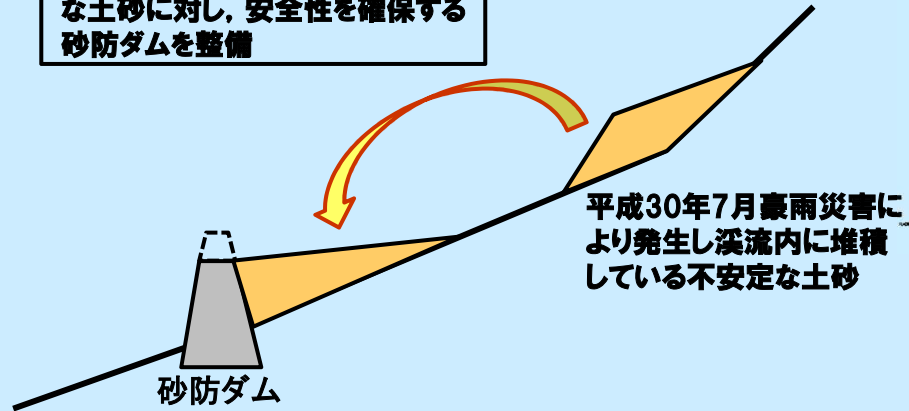
■進捗状況

緊急事業完了高さ

H=10.0m

緊急事業

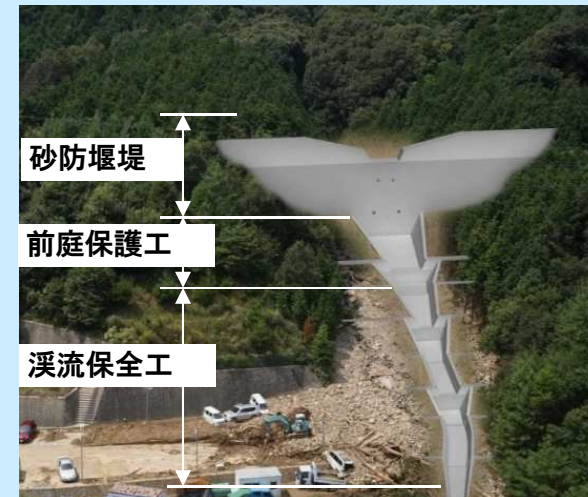
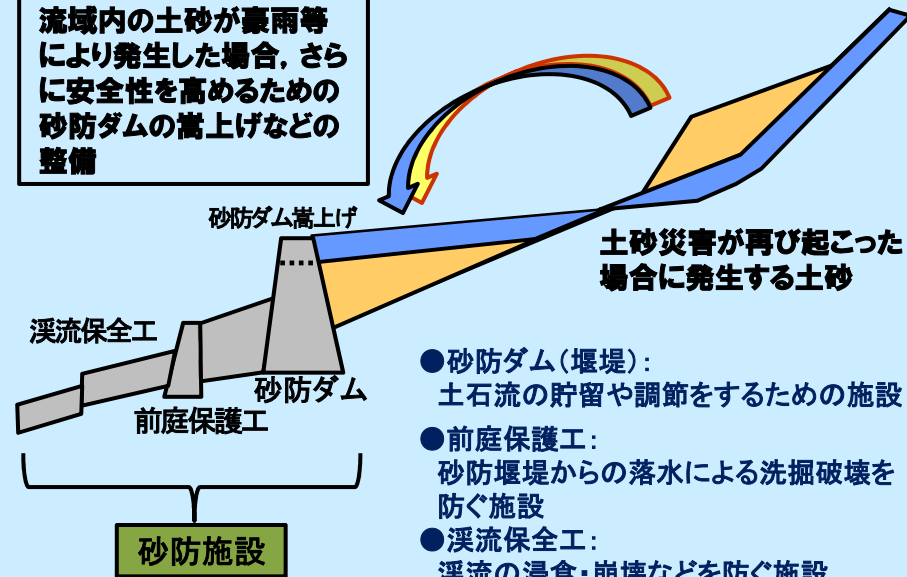
豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



小谷川砂防ダム

引き続き行う 流域の安全性を高めるための 砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ